

お母さん  
いただきます。短編集









俺は息子の同級生の  
お母さんである  
みちるさんをホテルに  
連れ込むことに成功した

も...もう

おちい

すごくいいですよ...  
たっくんの  
お母さん...!

おちい



ハァハァ

おちい  
おちい



息子を迎えに行く  
と出迎えてくれる彼女は  
とても魅力的だった

誘惑してるだろ  
これ……

ハイ

僕は小説家を  
して……

今度はたっくんのお母さんをモデルにしたいと思ってるんです

ある日早めに  
迎えに行ったとき  
話す時間があつて  
食事に誘った

え!?

私なんかで  
良いんですか……?

たっくんのお母さんが  
イメージにぴったりで……  
今度手伝いをして  
もらえませんか?

衣装を着て  
写真を撮るだけ  
ですから

わ……わかりました……  
お仕事の手伝い  
ということなら……

私の水着より  
小さいし  
何かえっち…

服の上からでも  
わかっていたけど  
やっぱりこの人  
すげーエロい…

実はこれは仕事と  
何の関係もない  
ただの私の趣味で  
このカラダを  
存分に眺めるために  
嘘をついたのだ



ただの仕事の  
お手伝いだし  
まーくんの  
お父さんだもの  
…大丈夫よね

跳んで  
ください

んっ

んっ



いいですよ  
みちるさんっ

牛のように  
胸をもっと  
強調して！

み…みえ  
ちやう…

やっほん



しんた

しんた

しんた

失礼：  
触るのも  
大切なので

あっ！  
あのっ  
お尻……

尻尾も  
すごく似合って  
可愛いですよ

ああん…だめえ…  
恥ずかしいところ  
へんな気分にな  
ってきちゃう…

でも頑張らないと  
……！

あきま

あ……

んた

たわわに実る  
桃のような尻

肉付き良く  
きつと抱き心地も  
最高だろう

尻を揉みしだしている  
いるだけで  
染みができている  
彼女はとても感じやすい  
体らしい

旦那さんがおらず  
熟れた体を誰にも  
抱かれることなく  
日頃持て余して  
いるのだろう

旦那さんはこの体を  
好き勝手したのか：  
なんと羨ましい

しかしこんな妻を  
残して単身赴任など  
とても辛いだろう

無防備に尻を突き出し  
俺の愛撫を  
受け入れている  
いつも以上に  
彼女に誘惑されて  
いる気分になる

いや お互い結婚している  
一線を越えては駄目なのは  
わかっているだろう  
彼女は危険な大人の遊びを  
楽しんでいるのだ  
ならばこちらも  
楽しませてもらう

2021

乳しぼりの前に  
きちんと  
揉みほぐそうか

牛さん  
立派なおっぱい  
だねえ…

良い乳を  
出しそうだ

触り方が  
エッチなような…

あの…おっぱい  
出ないです…

ん

もみ

もみ

2021

たっ  
たっ  
たっ

たっ  
たっ  
たっ

あ  
ん  
ん  
ん

あ





そんなに  
えっちなところ  
触られたら…

はあ…

も…もうだめえ…

ま…まあくんの  
…おとう…  
さあん…

はあ…

ビクッ

ビクッ

見てください  
たっくんの  
お母さん

あなたのおかげで  
僕の創作意欲も  
爆発しそうです

これは手を  
出さないほうが  
失礼というものが  
何より俺のほうが  
限界だった

私…もう  
限界…

あ…

はー

はー

こー

はー

ビクッ

ハッ  
ハッ

ビクッ  
ビクッ  
ビクッ





挿入するつもりが  
射精するサインと  
受け取ったのか

うおっ!?

彼女はより激しく  
音を立てて  
俺のペニスを  
しゃぶりだした

ゆさゆさ



射精を待ちわびて  
いたかのように  
口を開け  
顔と口で精液を  
受け止める

射精が終わるまで  
手で優しく  
扱き続けた

まだ中に  
残ってますね...♡

スケベすぎるだろ  
このお母さん...

はっ♡  
はっ♡  
はっ♡

経験豊富なメスは  
尻を振りオスを  
誘惑する

これは求愛行動の  
一種である

オスを興奮させ  
妊娠しやすくする  
方法を本能的に  
知っているのだ

メスの腔内に  
挿入したいと  
みるみるペニスが  
怒張していく



これはただの  
仕事のお手伝い  
ですから…

種付け……  
いっぱい  
してください  
……♡♡

はあ、

はあ、

俺は誘惑に  
乗せられるまま  
腰を押さえつけ  
膣奥を突き上げた



みちるさん  
っ!!

ロールプレイも忘れて  
本能的にオスとして  
目の前のメスを  
孕ませたいと思っていた

あ♥あっ♥

激し…♥

そんなに激しく  
突いたら  
だめえっ…♥

ああんっ♥  
まーくんの  
お父さんっ♥

あっ♥あっ♥あ  
ほんとに…だめっ♥  
奥ばかり…あんっ♥

うっ…あああっ!  
イキますよ  
みちるさん!!イクッ





あああ  
あああ  
あーん

あーん...

いっぱい...  
種付けされちゃい  
ました...♥

あ...

種付けは一回じゃ  
終わらないですよ

そんな……

もうダメえ  
ええっ

あぁっ

まだおっぱい  
出ないので  
種付け頑張りますね

お母さんなのに  
スケベすぎて  
全くけしからん

……また  
仕事の手伝いを  
してもらおう

……などと言いつつ  
最後は自分から  
積極的に  
腰を降っていた

はぁん

はぁん

はぁん

はぁん

